

PRESENTATION 発展途上国の政治と社会

イスラームと国家  
担当: 濱中新吾



相反する世界

- 99階建てのビル  
キングダム・センター
- 王族の所有物
- 大富豪のビジネスマンとしての顔を持つ



宗教警察

- イスラームの戒律を遵守させるため義務を怠っている者、禁止された行為を行っている者を摘発し、罰する
- 暴力を伴い、公衆の面前で鞭を使うこともある



統治の正統性

- イスラームの守護者
- シャリーア(イスラーム法)を適用
- 莫大な石油収入を国民に分配
- 以上により、政府は統治の正統性を国民から得てきた

サウジ王家とアメリカ外交

- アラビア半島を平定したアブドルアジーズがサウジアラビア王国を建国(1932年)
- 石油発見は1938年
- 第二次世界大戦により石油は生産停止
- 米国がサウジ政府を支援し、両国の特殊な関係が生まれる

王位継承と宮廷クーデタ

- 第二代国王サウードが即位
- スエズ動乱、イエメン紛争など大きな事変
- 奢侈で国庫破綻
- 弟ファイサルが王を廃位
- 宗教界の力を借りる



ファイサル王の改革

- サウジを構成するイスラームや石油といった要素を近代国家の枠組みに据える
- ウラマーを国家公務員として抱え込む⇒王権を強化する機構にしてしまう
- 経済開発5カ年計画

石油がもたらす富と抵抗

- 石油は湾岸産油国に莫大な富を短期間にもたらした
- 莫大な富は政治や社会の改革を遅らせる抵抗勢力を生むことにもなる



レンティア国家論

- 豊かな産油国はどうして民主化の方向に向かわないのか？
- 利益分配によって政府が正統性を獲得
- 政府(王室)が握る石油利権が大きいため、民主化する動機がない

王朝型君主制

- 王政時代のイランはレンティア国家だったが、革命(政治変動)が生じた
- パハレヴィー朝の正統性には何か問題があったのか？
- サウジとの違いは・・・それは首相や主要閣僚に王族を登用しなかったこと

王朝型君主制

- 王朝型君主制とは、政府の重要ポストを技術官僚に任せず、王族のメンバーを割り当てる政治体制のことである
- 王族が閣僚になれる国では、王政が存続しているが、そうでなかった国はすべて革命で打倒された。
- 例:エジプト、イラン、イラク、リビア

サウジアラビアの社会問題

- 雇用問題:若年層の増加と雇用不足
- ブルーカラー労働やサービス業に就きたがらない若者たち
- 石油依存型経済からの脱却
- 宗教と教育の問題

宗教と教育

- サウジアラビアの教育カリキュラムでは、アラビア語とイスラームの時間が多い
- 経済界のニーズに合わない教育
- イスラーム至上教育
- メッカ占領事件後、宗教界向けに予算を増額した結果、過激な教師が多数雇用されることになる